

KAWAGUCHI NORTH

Weekly Report

2015-16 Vol. 41 No. 21



第1941回 2月27日(水) プログラム
かわぐち市民パートナーズステーション所長 渡部浩一様

第1942回 3月2日(水) プログラム
創立記念夜間例会

第1940回例会

SAA 田中一任会員

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1. 開会の点鐘 | 切通会長 |
| 2. ロータリーソング | 増田徹会員 |
| 3. 会長挨拶 | 切通会長 |
| 4. お客様紹介 | 参議院議員大野元裕様・秘書山下大典様 |
| 5. 委嘱状 | 2016-17年度広報委員 増田徹会員 |
| 6. 幹事報告 | 今村幹事 |
| 7. 出席・ニコニコ報告 | 榎委員長 |
| 8. 卓話 | 参議院議員 大野元裕様 |
| 9. 謝辞 | 切通会長 |
| 10. 閉会の点鐘 | 切通会長 |

🔋 会長挨拶

切通 勇次

「レジェンド葛西紀明(スキージャンプ)」

両親と姉、妹のいる5人家族の長男。1997年に母を火災で亡くしている。妹は1993年に難病の再生不良貧血になり、治療で克服し、2003年に結婚したものの、2013年に再発、ソチオリンピック直前には妹から「絶対メダル取れるから何も心配せずに飛んで」と伝えられたという。「妹のために」は葛西の口癖で、冬季五輪で金メダルという目標も、当初は妹を勇気づけるのが目的だったという。



30代後半以降になっても第一線で活躍を続ける姿はスキージャンプ界では異例のことであり、2010年のバンクーバーオリンピック競技終了後にはメダルを獲得したわけでもないのに海外数十人の記者による取材の輪ができた。その長年の競技実績と人気から各競技会場では葛西が登場すると観客から大きな拍手が起こる。40歳を越えて第一線で競技を続ける姿は海外の選手からも尊敬を集める存在であり、この頃からヨーロッパで「レジェンド」と呼ばれるようになった。

2015-16シーズンは11月22日にクリンゲンタールでのW杯個人開幕戦で5位スタート。その後は調子が上がらなかったため今季は表彰台獲得は厳しいと感じていたが、12月19日の第6戦エンゲルベルク大会では1本目12位ののち、2回目のジャンプでプレブツ兄弟に続く3位に順位をあげ、シーズン初表彰台を獲得。自身の持つW杯最年長表彰台記録を43歳196日に更新した。ジャンプ週間は第1戦オーベルストドルフでの5位が最高で全4戦の総合では日本人トップの7位となり、3シーズン連続でトップ10入りした。

RIのテーマ「世界へのプレゼントになろう」

Be a gift the world

地区活動方針「ロータリーは奉仕を通じて人づくり、自分作り」
地区運営方針「ロータリーを学ぼう、そして楽しもう」
クラブ活動方針
「ロータリー活動を川口北ロータリークラブで楽しもう」

🔋 幹事報告書

今村 勲

- 2・3月例会スケジュール
2/17 参議院議員 大野 元裕様
2/24 かわぐち市民パートナーズステーション
所長 渡部浩一様・多文化共生担当副主幹 竹内寿江様
3/2 創立記念夜間例会 江南春 18:30点鐘
3/9 パストガバナー 関口博正様
3/16 (一財) 東日本小型自動車競走会
会長須藤和利様
- 3/23 会員卓話
3/27 花見例会
3/30 休会 (3/27 振替)



2. ガバナー事務所より

2016-17年度RIテーマが決まりました
「Rotary Serving Humanity」「人類に奉仕するロータリー」
*2月ロータリーレート \$1=120円

3. 地区セミナースケジュール

- 2/19 2016-14年度地区ロータリー財団
補助金管理セミナー 越谷コミュニティーセンター
- 3/4.5 会長エレクト研修セミナー ラフレさいたま

🔋 委嘱状



2016-17年度
広報委員 増田 徹会員